

新型コロナウイルスに関する児童の心のケアについて

新型コロナウイルス感染症に伴う長期にわたる学校の休業において、児童が生活の変化や学習、友人関係等さまざまな不安やストレスを抱え、心の状態が不安定になることを危惧しています。

また、新型コロナウイルス感染症に関連し、海外から帰国した児童生徒、外国人児童生徒、感染者、濃厚接触者とその家族、新型コロナウイルス感染症の対策や治療にあたる医療従事者や社会機能の維持にあたる方とその家族等に対する偏見や差別につながるような行為は、断じて許されるものではありません。

学校としては、上記のことを踏まえ児童が安心・安全な学校生活を送るために教育相談体制を整えていきます。

(1) 学校における早期発見に向けた取組

- ① 学校生活の中で、職員が児童の変化に気付いた時には、直ちに校長等の管理職に相談・報告し、関係教職員がチームとして組織的に対応します。
- ② 感染症対策の徹底に留意しつつ、必要に応じてアンケート調査、担任やスクールカウンセラーによる個人面談等の教育相談等を実施し、悩みを抱える児童の早期発見・早期対応を組織的に行います。

(2) 家庭における見守りのお願い

家庭における児童の見守りをお願いします。自宅での児童の心身の状況の変化や悩み、違和感の有無に注意され、気づきや相談されたいときは、学校(担任)までご連絡ください。

「24時間子供SOSダイヤル」やSNS相談窓口(厚生労働省ホームページで検索可能)等の各種相談窓口がございますので、そちらの方も積極的にご活用ください。



24時間子供SOSダイヤル
なやみ言おう
0120-0-78310

こま
いじめで困ったり、
自分や友人の安全に
不安があったりした
ら、一人で悩まず、
いつでもすぐ電話で
相談してください。